福島第一原子力発電所におけるALPS処理水希釈放出設備の 運転状況の確認結果について

県では、福島第一原子力発電所におけるALPS処理水の希釈放出に際し、東京電力が実施計画通りにALPS処理水希釈放出設備の運転を行っているか確認しています。

確認時刻	8:53
海洋放出の状況	放出中

## 1 放出の状況について

本日、各種パラメータの数値を確認した結果、設備等に異常はなく、トリチウム濃度等にも問題はありませんでした。

0) 7 x e 10 C C 1Co		
希釈後 トリチウム濃度 <b>*</b> 1	321	Bq/L
放出中タンク	В	群
希釈倍率	728	倍
本日の放出量	168	m³
前日の放出量*2	456	m³
年間放出量(累計)	26779	m³
トリチウム年間 放出量(累計)*3	約8.5	兆Bc

(放出基準 1,500Bq/L)

(最大放出量 500 m³/日)

(最大年間放出量 22兆Bq)

\*1 希釈後トリチウム濃度

:計算値(ALPS処理水移送流量と希釈海水流量から計算した値) を記載している。

- \*2 前日の0時から24時までに放出されたALPS処理水の量を記載している。
- \*3 トリチウム年間放出量(累計): ALPS処理水放出量とALPS処理水に含まれる トリチウム濃度を掛けたものを記載している。

## 2 測定・確認用設備の状況について

放出、受入中タンク群を除くタンク群水位に変化がない(漏えいしていない)ことを確認した。

タンク種別	水位(平均値) 前日からの変化量	前日の水位 (平均値)	備考
A群	6, 218 <sub>mm</sub> +472	5,746 mm	受入中
B群	7,435 <sub>mm</sub> - <b>576</b>	8,011 mm	放出中
C群	11,382 <sub>mm</sub> +1	11,381 mm	-

## 3 移送設備の状況について

一定流量で処理水移送ポンプが稼働していることを確認した。

	A系		B系	
処理水移送ポンプ	運転		停止	
処理水移送ライン 流量計 1	19. 01	m³/h	0	m³/h
処理水移送ライン 流量計 2	19. 02	m³/h	0	m³/h

## 4 希釈設備の状況について

一定流量で海水移送ポンプが稼働していることを確認した。

Chief chart Service to the Manager of the Contract of the Cont			
	A系	B系	C系
海水移送ポンプ	停止	運転	運転
海水移送ライン 流量計	0 m³/h	7,408 m³/h	7, 465 m³/h